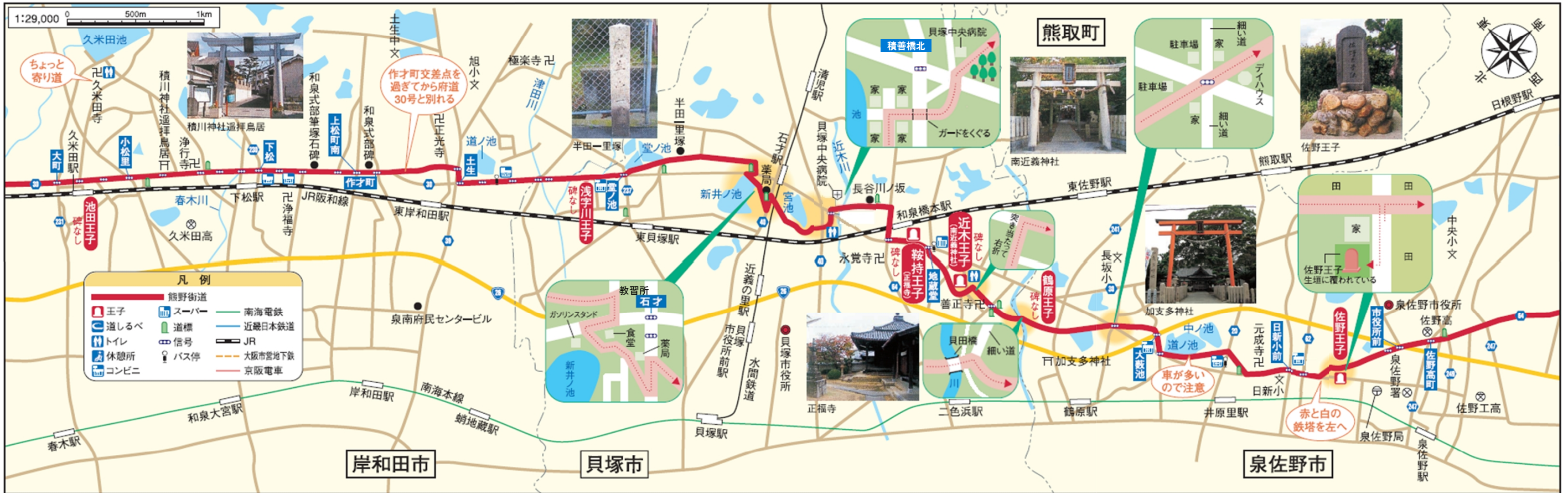


く め だ い づ み さ の  
**JR阪和線 久米田駅 (岸和田市) ~ 南海本線 泉佐野駅 (泉佐野市)**

歩行距離 14.4km  
 標準歩行時間 3時間  
 標準所要時間 6時間20分  
(標準所要時間は観光、休憩を含めた時間)

久米田駅手前の大町交差点を折れて行基が開いた久米田寺へ。再び府道30号へ戻れば積川神社遥拝鳥居があります。しばらく進んで作才町交差点を過ぎてから府道と別れ再び合流。半田一里塚を過ぎると貝塚中央病院のあたりからうっそうとした緑に覆われてきます。古道らしさを残す長谷川ノ坂を登り、鞍持、近木、鶴原、佐野王子へと続きます。



**池田王子~佐野王子**

<池田王子>積川王子とも称され、現在の積川神社に熊野大神の分霊を祀ったという説があります。<浅字川王子>麻生川王子とも称されます。『大阪府全志』には「大字半田。字麻生川王子祠のありし所なり」とあります。現在の三和製作所にあったともいわれています。その先の半田一里塚は当時の原形をとどめた府指定史跡です。<鞍持王子>正福寺の側という説もあれば、宮浜の辺りという説もあります。<近木王子>正福寺の隣

の熊野神社(王子権現社)であったという説があり、この社は南近義神社に合祀されました。<鶴原王子>貝田王子とも称されます。現在の貝田会館の位置にあった加支田(かきた)神社跡にあった説をはじめ諸説あります。<佐野王子>その昔、佐野は湊村でした。『和泉名所図会』には湊の繁栄ぶりが描かれています。藤原定家は「冬の日にあられふりはへ朝たては浪に浪こすさの松原」と詠みました。

**岸和田だんじり祭**

勇壮な祭りとして知られる岸和田だんじり祭。各町が趣向を凝らしただんじりを曳き、力強さと美しさを競い合います。なかでも額町や額原町のだんじりには、平安期の上皇の熊野御幸にちなんだ伝承が彫刻として施されており、精緻な芸術として楽しむことができます。



**スタート地点までの電鉄情報**

大阪方面	天王寺駅	JR阪和線 快速 約22分	和泉府中駅	約3分	久米田駅
大阪方面	なんば駅	南海本線 空港急行 約28分	春木駅		
和歌山方面	和歌山駅	JR阪和線 特急 約17分	日根野駅	約22分	久米田駅
和歌山方面	和歌山駅	南海本線 急行 約35分	岸和田駅	急行 約4分	春木駅

**帰りの電鉄情報**

大阪方面	泉佐野駅	南海本線・急行 約34分	なんば駅
大阪方面	日根野駅	JR阪和線・快速 約37分	天王寺駅
和歌山方面	泉佐野駅	南海本線・急行 約29分	和歌山駅
和歌山方面	日根野駅	JR阪和線・快速 約24分	和歌山駅

